

10月第3日曜日

# JMS(ジャパン・マンモグラフィ・センター)



## JMSとは・・・?

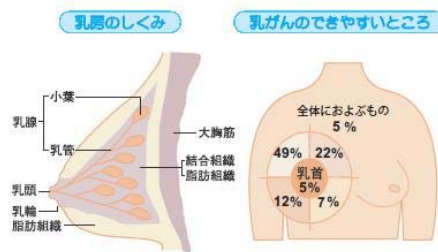
仕事や子育てなどで多忙な平日を過ごしている女性のためにNPO法人J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）が全国の医療機関に呼びかけた「10月第3日曜日に全国どこでもマンモグラフィ検査が受診できる環境作り」への取り組みです。当院では2013年に初めて賛同医療機関として参加しました。



## 乳がんとは？

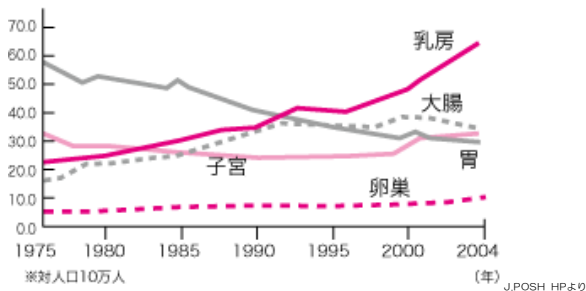


乳がんは、乳房の中の小葉組織（母乳を作るところ）や乳管組織（母乳を乳首まで運ぶ管）から発生する悪性腫瘍です。乳房の変化に気付かず放置していると、がん細胞が繁殖して乳房の外にまで広がり、リンパや血液の流れによって、肺や肝臓、骨など乳房から離れた臓器にまで及びます。しかし、**早期発見が出来れば「治るがん」**です。

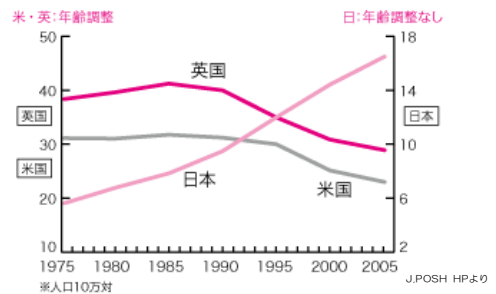


## 日本の乳がん事情

日本では、乳がんにかかる女性が年々増えており、**女性の悪性疾患の第1位**です。今では年間約5～6万人の女性がかかると推定されています。また亡くなる方も、ここ50年間で7倍にも増えています。年齢的には、**40歳代～50歳代**、閉経の前後にある女性に一番多く、次いで30歳代、60歳代に多く、少数ではありますが20歳代の女性、70歳代以上の女性、また男性にも発症がみられます。



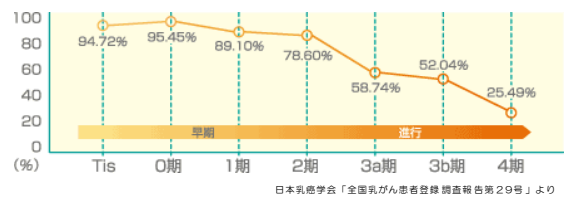
乳がん罹患率



日・英・米の乳がん死亡率の比較

## 乳がん検診の大切さ

乳がんは**早期に発見できれば「治るがん」**です。また、早期発見ができれば乳房を温存しながらわずかの切除手術でがんを取り除くことも可能です。しかし、早期発見するには乳房を触っているだけでは気づけないことがほとんどです。**乳がんにはとても小さな石灰化や触れても気づかないくらいのしこりがある場合もあります。**定期的な画像検査を取り入れた乳がん検診を受けることでこれらの異常を発見できます。



乳がんの10年生存率（1990年治療開始）

## ♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ 当院のJMS（昨年度の活動）♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

昨年は、検査以外に乳房触診体験コーナーを設け、良性・悪性のしこりに実際に触れたり、乳がんに関する簡単な解説ポスターを掲示しました。

当院で受けられる検査は、視触診・超音波検査・マンモグラフィ検査です。

### 視触診

乳房を見て触って診断する方法です。全体の形をよく見て、くぼみや引きつれ、皮膚の変化がないか、乳頭や乳輪に異常がないかを観察し、指の腹で触れてしこりの有無などを調べます。



### 超音波検査

プローブという機械を乳房に当てて検査します。超音波をういますので、放射線被ばくがなく痛みも伴いません。**大きな石灰化やしこりを見つけることができます**が、小さな石灰化を見つけることは難しいです。



### マンモグラフィ検査

圧迫板という板を使い、乳房を挟んで検査します。個人差はありますが、多少の痛みを伴う検査です。**小さな石灰化やしこりを見つけることができます**。当院では、マンモグラフィに権威あるマンモグラフィ施設認定を獲得しており、診断に必要なより良い画像を提供することを心がけております。  
※当院マンモグラフィ検査は、女性診療放射線技師が対応いたします。



### 乳房触診体験

模擬ファントムを用いた乳がんの触診体験です。しこりにも良いもの悪いものが存在しますので、実際に触って体験していただくコーナーです。



## 今年も当院ではJMSに参加します！！

日時：2014年10月19日（日）

時間：9：00～14：30

人数：27名（完全予約制）

コース：視触診＋超音波検査＋マンモグラフィ検査

費用（自費）：10,000円

今年を受診される方のご希望の多い午前予約枠を増やし、より予約を取りやすい環境を整えました。

また、昨年同様乳房触診体験コーナーを設ける予定です。

普段疑問に思っていることなど、ぜひこの機会にスタッフにお声掛け下さい。

当院は**完全予約制**となりますので、お早めにご予約下さい。

ご予約は8月1日より承ります。

ご予約：JR東京総合病院 予約センター

03-3320-2211（予約センター直通）

乳腺外科・放射線科

